

代表理事組合長に 中根隆文氏

令和3年度 通常総会開催

JF大分

水産
おおい
た

発行元
大分県漁協

<http://www.jf-ota.or.jp/>

30日、県水産会館において令和3年度通常総会を開催した。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことから、昨年に引き続き書面での議決権行使を推奨したが、提案した全ての議案が賛成多数で可決、成立した。

本年度は任期満了に伴う役員改選を行い、理事11名、監事5名が選任された。総会後直ちに第4回理事会を開催し、代表理事組合長に中根隆文氏、専務理事に本庄が選任された。また、次いで開催された監事会では、代表監事に大河浅利氏、常勤監事に三宅哲朗氏が選任された。

新 役 員

役 職 名		氏 名
理 事	代表理事組合長	中 根 隆 文
	専 務 理 事	本 庄 新
	理 事	久保 須恵人
	理 事	近 乗 美 信
	理 事	斎 藤 信 二
	理 事	豊 島 功
	理 事	須 川 直 樹
	理 事	薬師寺 正治
	理 事	疋 田 一 則
	理 事	鳴 海 盛 彦
監 事	代 表 監 事	大 河 浅 利
	常 勤 監 事	三 宅 哲 朗
	監 事	羽 迫 光 雅
	監 事	坂 本 政 治
	監 事	林 三 正

(任期)

令和3年6月30日～令和6年度通常総会終結の時



て役たの三長き た協のと自千利だ合や協もし り会決委7
の職こ理連をにま 。をなを己3益 。員県も甚、冒、出に任9 総
こ員と事会務わた 。利か報資百5こ支等対大コ頭総席よに8 会
とのは、長めた、 用組告本万千の援と策な口、会はるよ名当
と理、副会、り1 し合。比円万結に密本影ナ山は2出るの日
謝解多会の九県6 た員力率の円果全接部響禍本成2席出内の
意とく長会州一年 賜が強も黒当、力にををは組立6を席、正
を協のを長・漁9 物積い改字期税で連設与水合し1合及本組
表力組歴や山協ヶ と極行善と剰引取携置え産長た名わび人合
しが合任全口の月 感的政しな余前りしし、業が。とせ書出員
たあ員で漁地組の 謝に支たり金当組て、当界挨 なて面席数
。っ、き連区合長 し漁援こ、4期ん組国漁に拶 総議、2

界9を初漁たて
のヶ受代協。山本
舵月け富合平本年
をにて沢併成勇度
取わ就組後1組の
らた任合、4合定
れり。長1年長期
た本以の64が総
。県来期年月退会
将水1中9の任を
に産6引月県さ持
全業年退に一れっ

長年にわたる 舵取りに感謝



海上保安協会会長表彰を受けた山本前組合長

謝長等好県富と国
を年になの言初
申の大関議経っの
し御き係員験て県
上労なを、とも一
げ苦成築幹見過漁
まに果き部識言協
す深を、職かでの
。甚上予員らな育
なげ算と、いて
るた確も国。の
感。保良や豊親

に水祝祝 く寄定取団 し断譲損よ改りく
第入本電辞次った与とり結今てを渡処り正、状加
1っ博ををいたし協組し後い求の理、漁足況え
号た昭披代で。て同みてとるめ是へ公業もはて
議。氏露読、 欲組、事もとら非の認法と厳、
案 をしし大 し合組業新指れな対会等のし県
「 選た、分 い活合活役摘るど応計のコさ漁
第 出後メ県 と動員動職。事、士遵口を協
1 し、ッ知 締ののに員 案的信監守ナ増を
9 て議セ事 め発経全が が確用查は対し取
事 議長ー等 く展営力一 山な事やも策てり
業 事にジの に安で致 積判業減と、お巻

めか容号弁て早考問正回れ特づ 承ま案に告年
てらを参し前いえで治定は別くさ認で「つ及度
いも県照て向時を2氏例、決りらし、役いび(令
き大にーいき期質巡(会県議大にたい員て剰和
た会要。たにのし目自に議「会、。ずの「余2
。招望今も検大、の民お会をの「全 ね選か金
。致し後の討会広大党い令採招致致 賛に第分度
の、は(し招瀬分て和択致致 成つ1案一
機水、第た致知県が、3しを豊 成多い8の事
運産決1いにつが催表手第。めな 数て号承業
を業議2とつがの質川1こる海 議認報



大分ヒラマサ

自然を、おいしく、楽しく。
KAGOME

野菜×おさかな
健康時短レシピ
カゴメHPで
公開中!
QRコードを
チェック!

食べて産地を応援しよう!

大分県の豊後水道で丁寧に養殖されたヒラマサは、適度な歯ごたえと、脂がほど良く乗った上品な味わいが特徴です。夏季にもさっぱりと味わえ、年間を通して美味しく頂ける逸品です。

ヒラマサのトマトパッツァ
ヒラマサと夏野菜のケチャップ焼き
ヒラマサのベジカルパッツァ
ヒラマサのピネーブルスケッチ
ヒラマサの冷凍トマトパッツァ

カゴメのヒラマサレシピ ⇒ <https://www.kagome.co.jp/products/recipe/foodstuff/A63/>

対策

大分ヒラマサ 拡販スタート

本県の養殖ヒラマサは、全国的生産量が518トン、高級魚だが、コロナ禍で外

食需要が落ち込み、販路が縮小している。このため、食文化の消費を拡大する必要がある。

関東・中部量販
450店舗



レシピも公開

ての健 月しが舗たて共テお4 (奈 (康な間、ご商、物イい5愛川山販き0ど野ッヒ時たゴ定メし市短み
る1時おの76と品県商ンた0知県梨売るく5菜ツラ短。メをニた。場健が
。ム短、開月月にを漁(グー店県)県先。2品のアマレ(結ユ。を康薄
ペレ「催11開供協福アブ舗)ア)量。0をケ「サシ野(名ぶー。開メい
1シ野と12催給が岡ドラ。なオ、販。分提チ、のピ菜古食は。拓ニ東
ジピ菜な日日期しフ市バン「どキオ店。で案ヤ「冷「×屋品、包。すユ日
に「×るまに間にイ「イドT8ス「は。作。ッヒ製とお市メ、括。取を対
公はお。でスはいレとザ・h企「ケオ。るいプラト銘さ「が力的。組提対
開力さのタ異なる加連「マe業「パーギ。こず焼ママ打か「考「連。案開
さゴか1「な。工携の「・の「(ノ。がも「と、健康案の携。開し

～中津の海の幸

美人小屋マルシェ開催

山の幸ずらり～



るて普と 創もス広軽山加イ適め次売ト載蠣カ 催ル回は
イお及よ会出、タイの工クなて々さ「の「、中しく中小1
ベリ員り場さ漁ン敷ラ幸品ア「いとれは「ひシ津た美津祝2
ン、も、でれ港ス地市をのウハた車、ド海がタ干。人の漁日
トコ円市はたにはで「積販トモ。で予ラかたビ潟。小海港、
に口滑の、。は確ソもん売コカま来約イら美ラ特。屋とに県
なナな担支 販保「併だブ「ツた場しブの人メ産 マ山お漁
っ禍運当店 わさシ設「「ナ井、したスエ「やの ルかい協
たの営者職 いれヤさやス「「昼、客ル「な名ハ シらて中
。魅をや員 のなルれまに、等食買な「ルど産 モエのく津
力支県は 場がデたく加水のにいどでセがの、 をエ第支
あえのも がらイ。にえ産テ最求が販ッ満牡イ 開「2店



調査船「豊洋」に
気象庁長官表彰

明治8年6月1日、日本の気象台として現在の気

ランド 6月はアジ祭り



5月6日の「おおいと県産魚の祭り」は開催。ラッシュが3店舗で「アジ」は申し込みと人気が増え、好評だ。P店では初めに、高くなる道高試験生が、コラ好んで「アジ」は読め筆を披露して



象片の前身である東京気象
台が設置されました。これ
を記念して、昭和17年か
ら6月1日を「気象記念
日」として制定されること
になりました。
毎年、この記念日に併せ
気象庁より気象業務に功績
のあった団体等への表彰が
行われていますが、今回、
県の漁業調査船「豊洋」が
多年にわたる海洋の表層水
温の観測通報に積極的協
力した気象業務の発展に寄
与した功績が認められ、気
象庁長官表彰を受賞し、感
状と記念楯をいただきました
。
現在、3代目「豊洋」は
令和元年7月に新造船とし
て運航を開始したばかりで
すが、最新鋭の調査機器等
も装備されておき、今回、
も装を励みに、より一層現
場の期待に応えていきたい
と考えています。



サカナをたべれば
幸福が見えてくる

オシ
ウメ

今心に残る「ウオメシ、
 の不漁で値上がりし、シラス、
 高嶺の花になつた感じはある層
 が、暑くなるこの季節、無
 性に食べなくなる。この季節、無
 ワー別府市のグロリーバルタ
 は料理にほど近い「いま勢」
 お店を何切れ乗せりか、す
 吸いが付ける写真はないで値
 段が決まる。写真はないで値
 乗せの「並」で肝吸いはなし
 の270円。財布にはなしと
 しいが、し。ばし。幸せなひと
 とときである。

(値段について「私が食べ
 た時点」と言うことで、今回
 に限らずご了承ください。)

山本勇組合長が退任され、第4回理事会で中根隆文氏が新任された。代表理事組合長に選

長山本前組合長は16年余の

水産業界の振興発展に大きな

足跡を残された。衷心より慰

労感謝を申し上げたい。コ

ロナ禍の販売対策をはじめ、コ

適切な資源管理や成長産業化

の推進など、取り組むべき課

題が山積としている中、根新組

合長のもと、役員が協調し、

協同組合活動を進めたい。

お皆さんのご理解、ご協力を

願います。

編集後記

10年前の68%まで減少している。コロナは依然として猛威を振り、東京や大阪、福岡など大消費地では飲食店の再時間短縮や休業により、再び高級魚介類を中心に需要が減少している。水揚げ額が減少している漁業者が多く、最近の燃油価格の上昇もあり、漁船漁業は厳しさを増

【質問】阿部議員

2月15日、県議会第2回定例会が開会した。自由民主党の阿部長夫氏（杵築市）は漁船漁業の振興について質した。

【答弁】佐藤農林水産部長

食、小中学校等の給食に提供した。今年度も引き続き量販店のフェアやネット販売を行うのフエアやネット販売を行なうところにも、新たに杵築市にある県漁協の加工施設を学校給食に提供する。また、活用し、骨切りハモなどを学校給食の時に提供する。影響を受ける店舗の時短営業等には、業継続を応援する支援金を用意して応援する。支援金を燃油価格に充ては、国の価格補填制度が、この年度に発動しており、この制度の活用を促す。

建設を進め、水産資源を回復させる取組も不可欠であり、国東事業場の種苗生産機能強化を図るなど、各種施策を実施する。漁船の振興を図る。

漁業の一層の振興を図る。